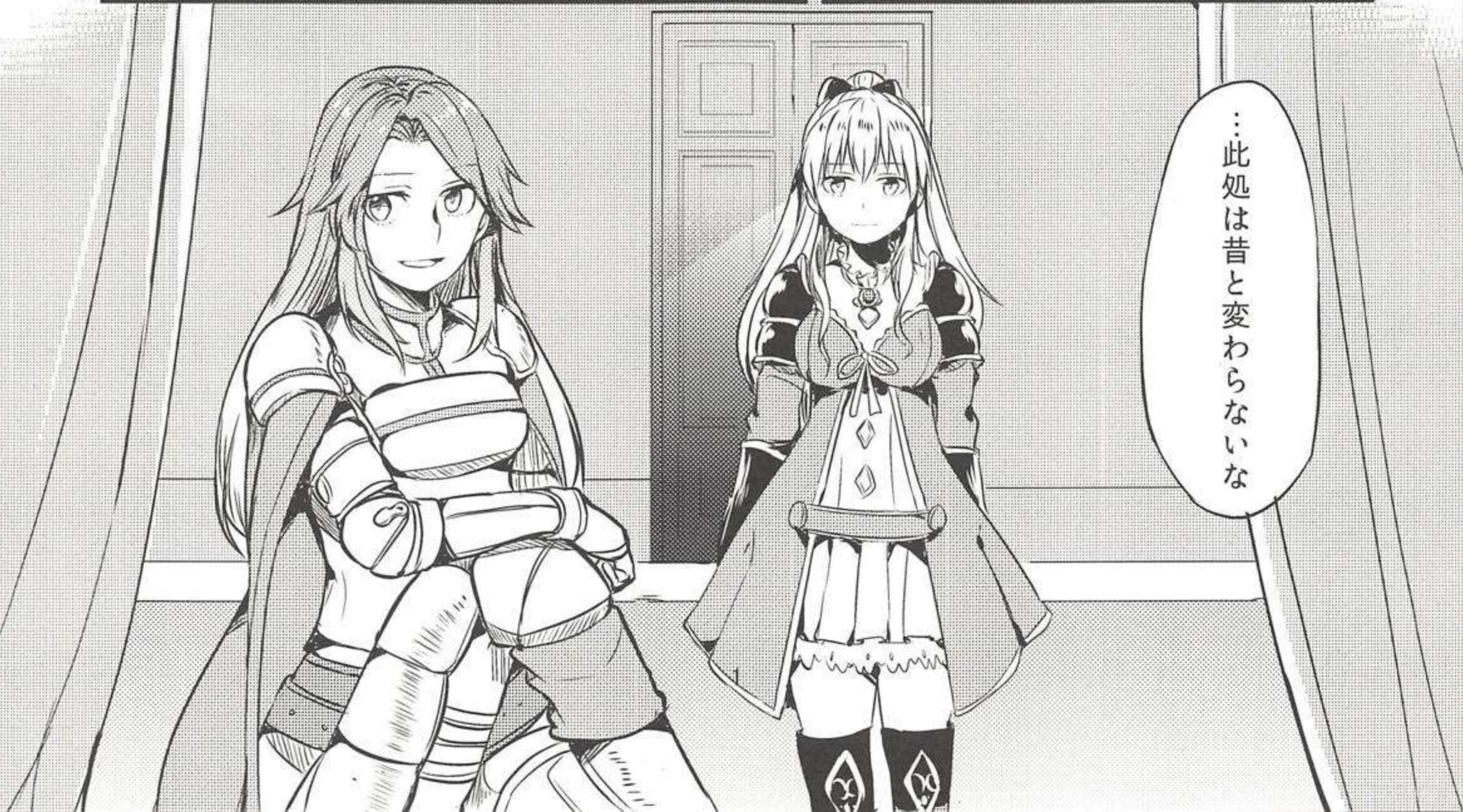
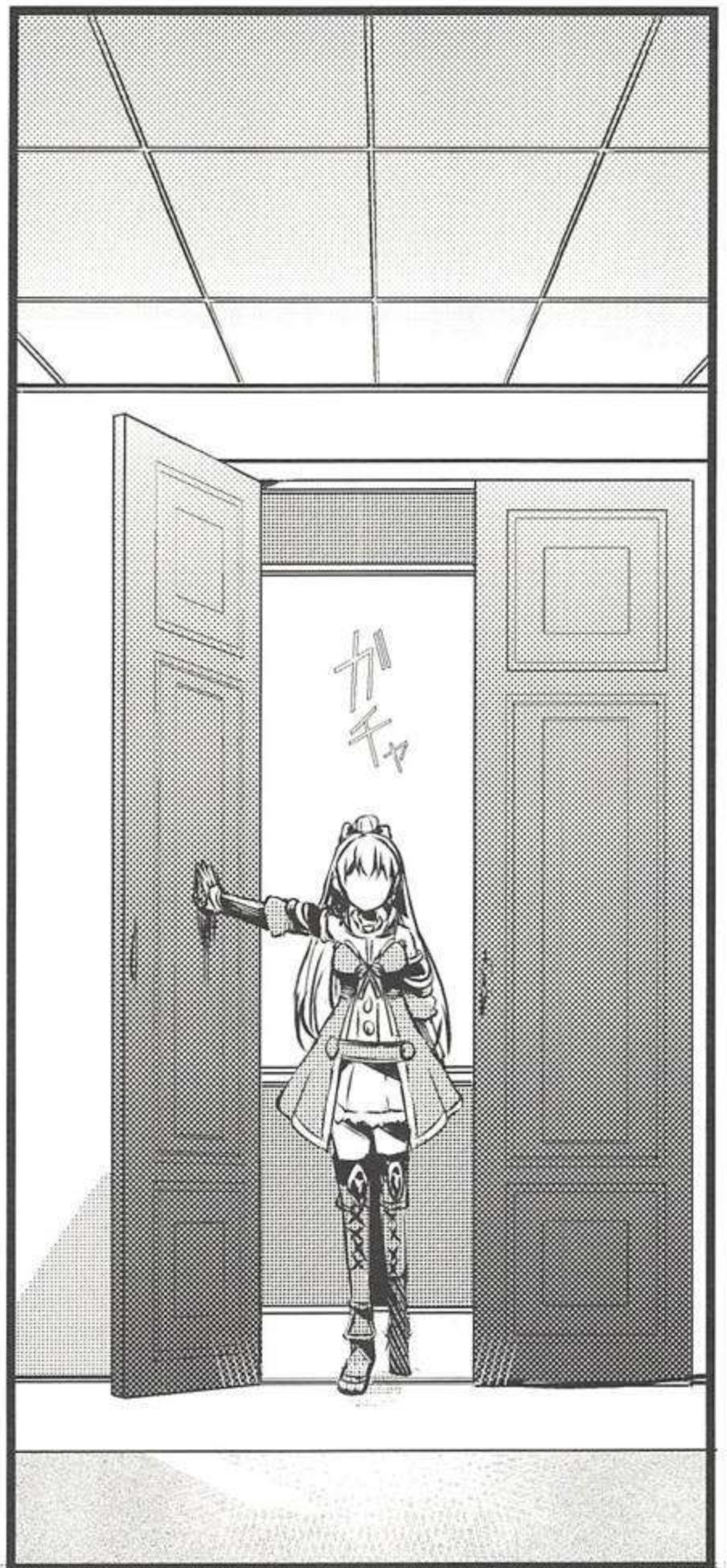


浄罪の先にあるものは

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止





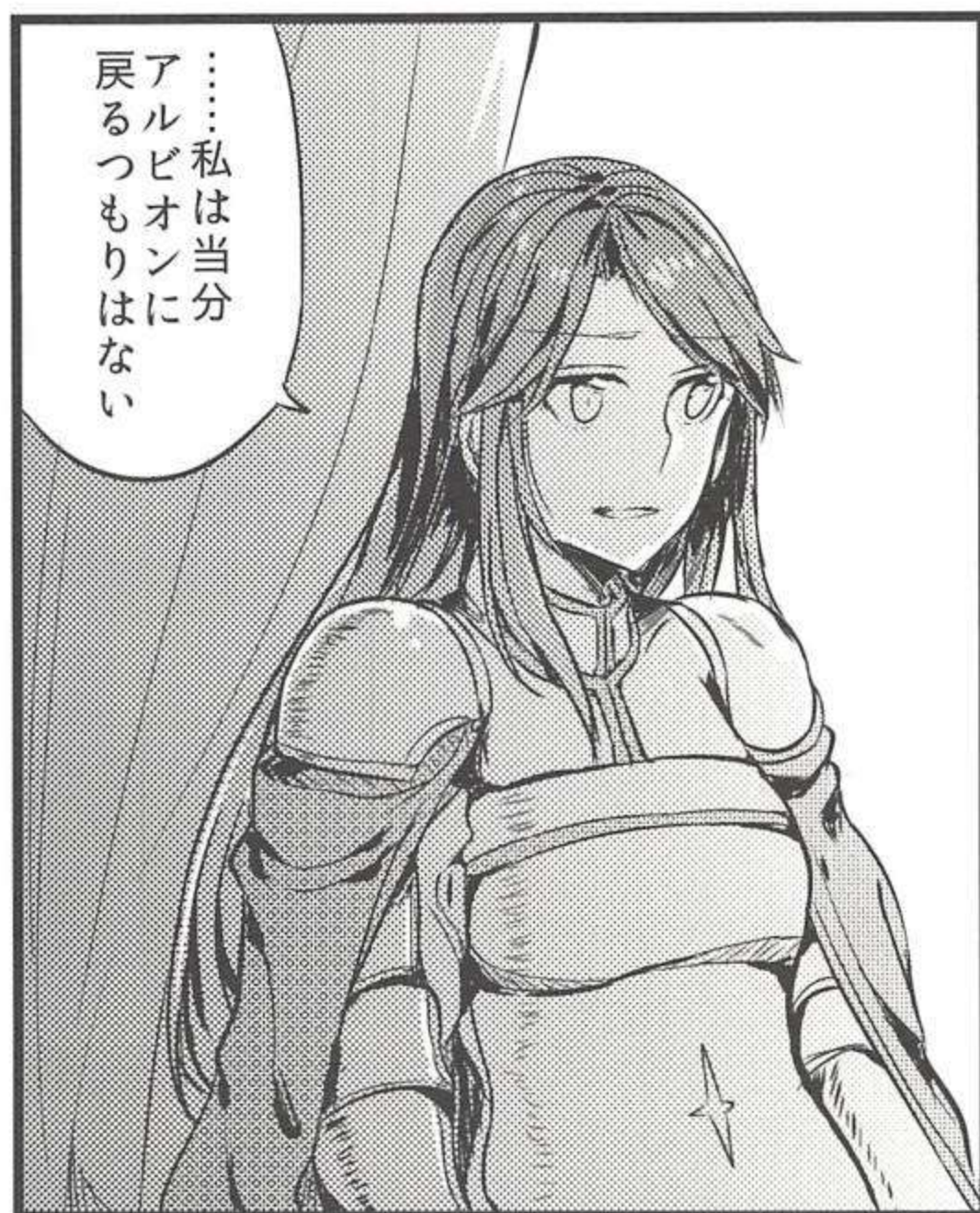






懐かしい  
寒さでしょう？

あぁ、寒さも…  
魔物うめき声も  
昔と同じままだな

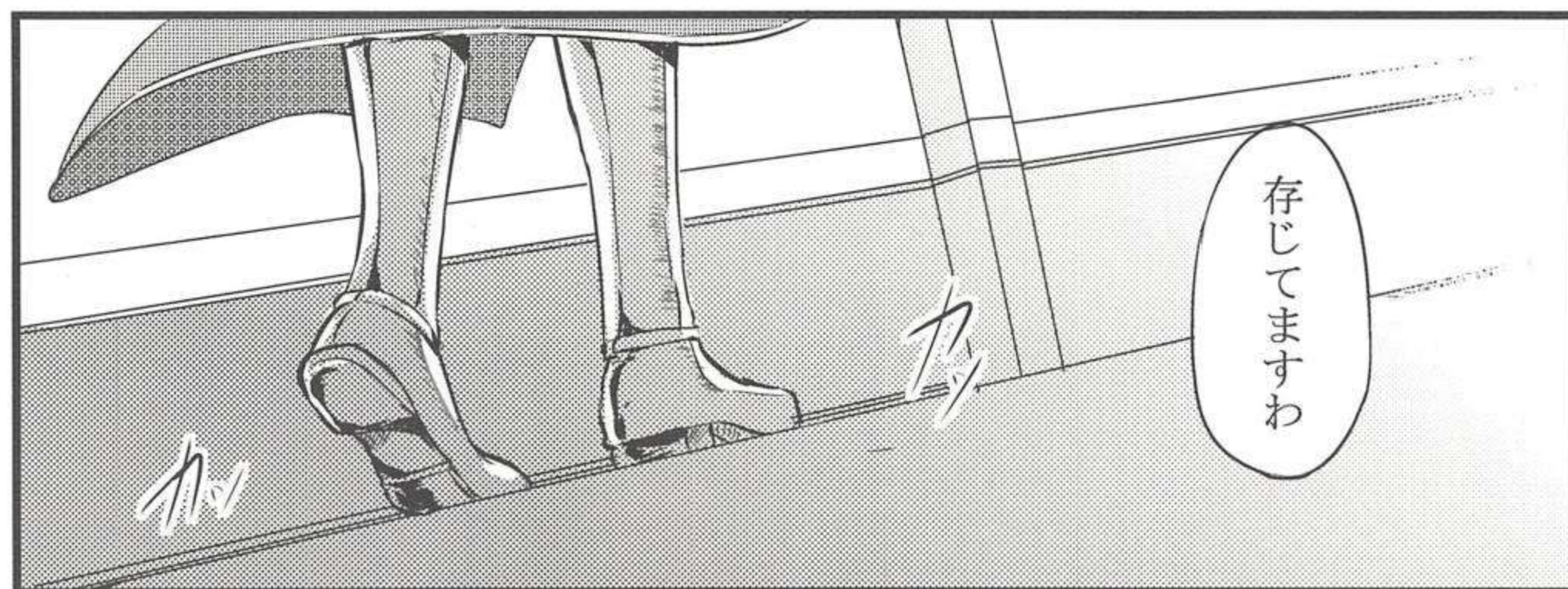


…私は当分  
アルピオンに  
戻るつもりはない



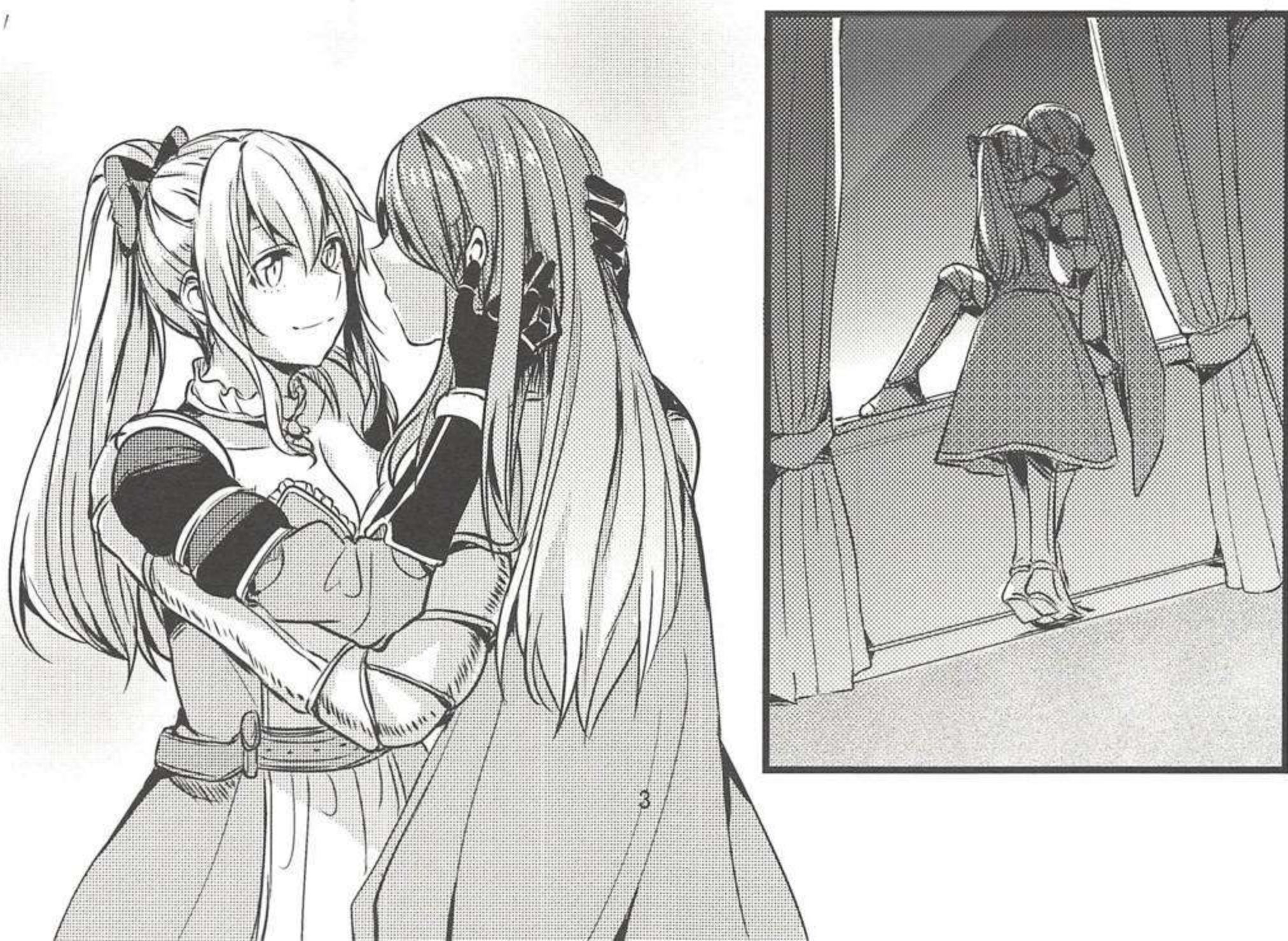
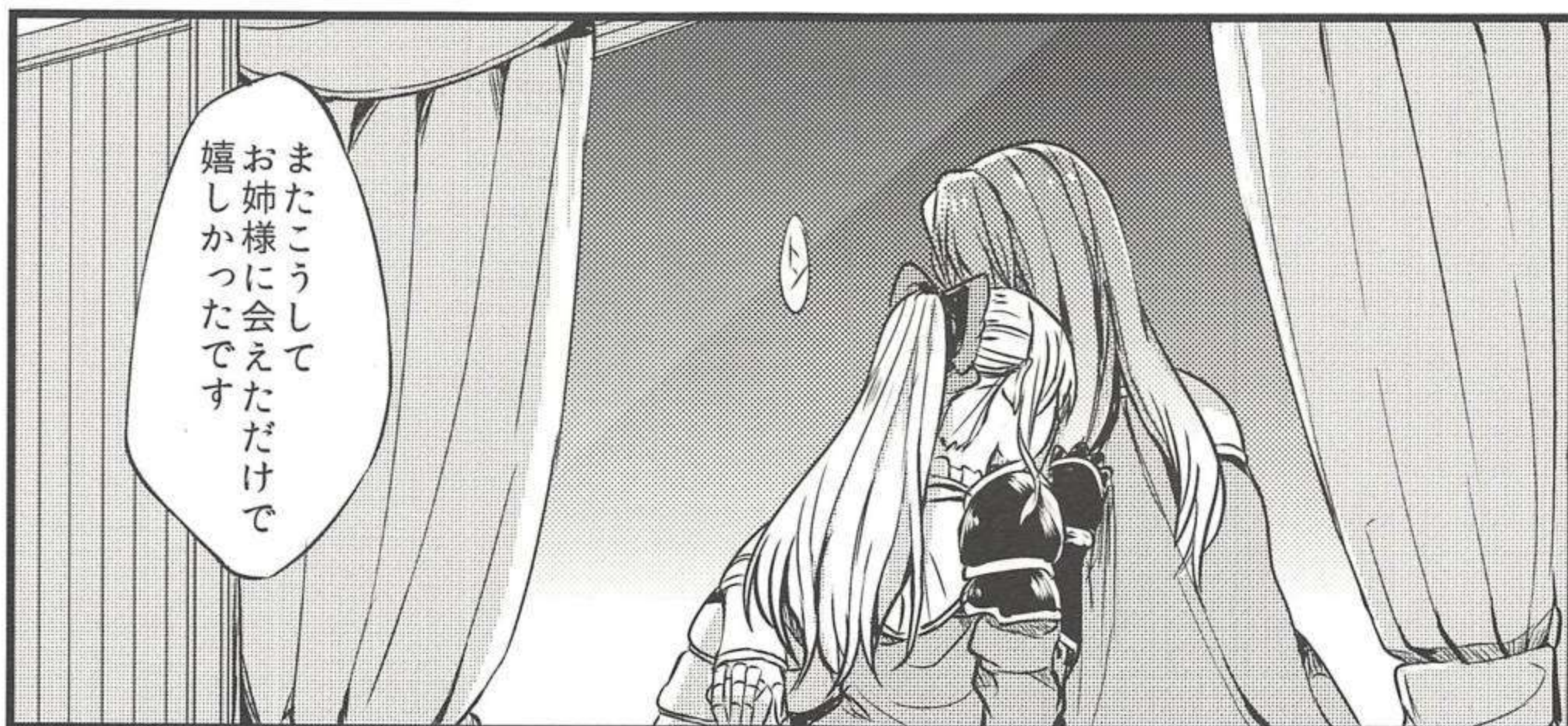
この景色も今日で  
見納めかと思うと  
寂しいものがあるな

休暇の時は是非また  
いらしてくださいね



存じてますわ









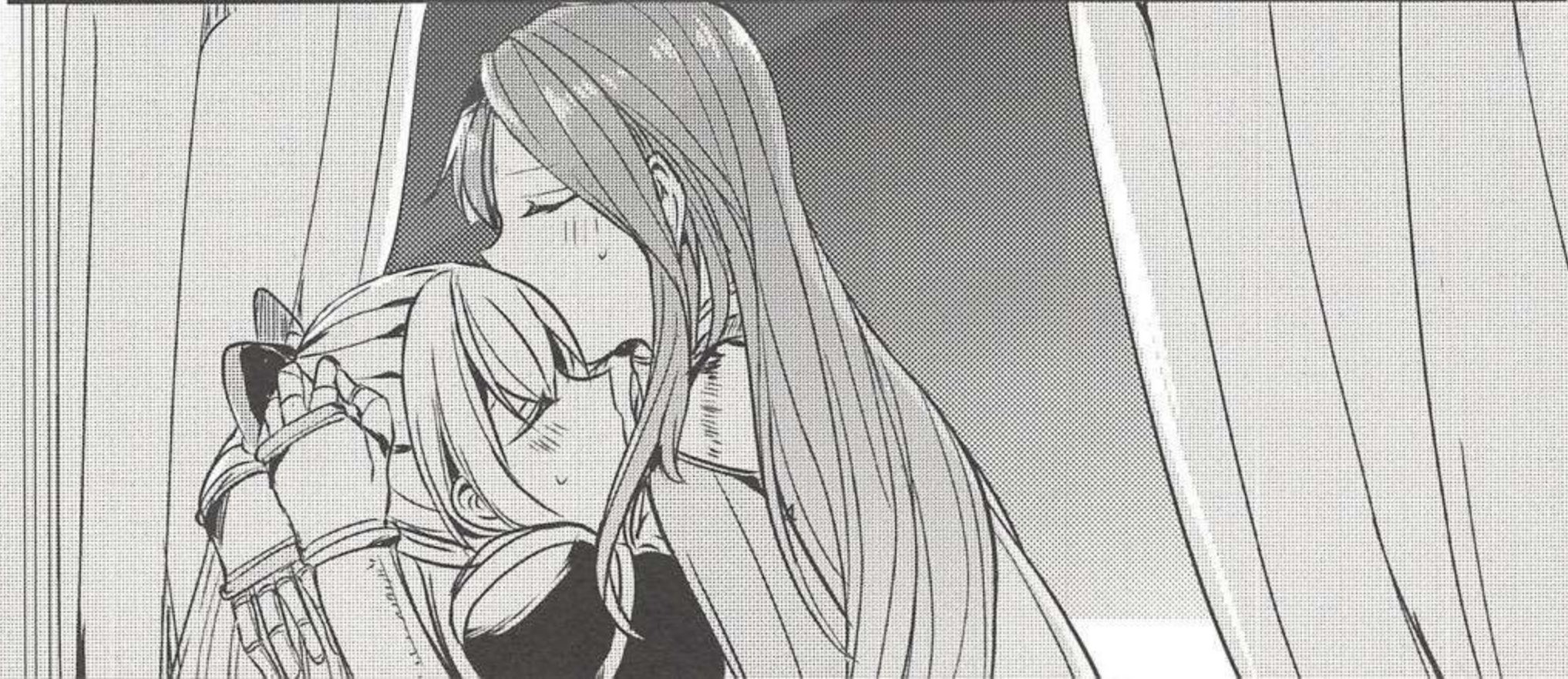
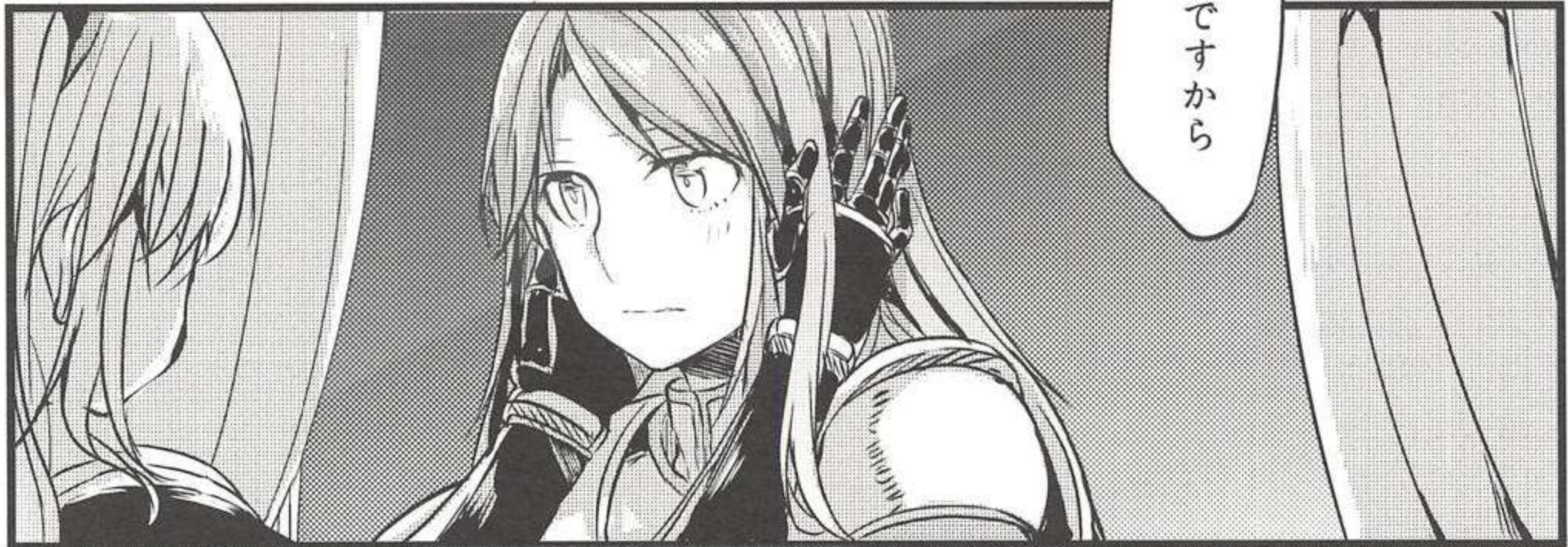
何も言わなくて  
いいのです

ヴィーラ：私は



また昔の様に  
抱いてくれるだけで

私は幸せですから



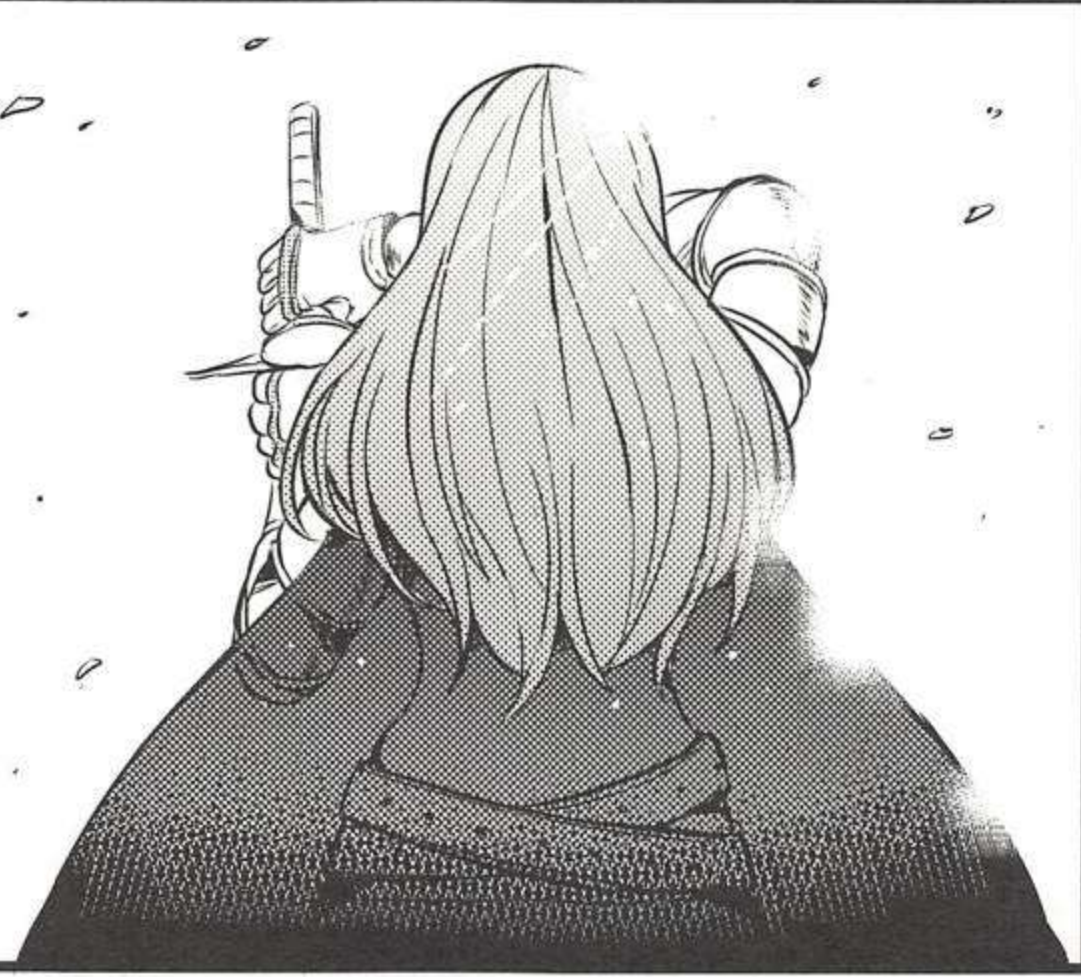


お姉様は  
とても弱い人

道徳心が強く他人の為に  
全てを犠牲にしてしまい  
自身の命を勘定にいれてない

そのやり方は  
まるで罪を許されたいと  
願っているようで

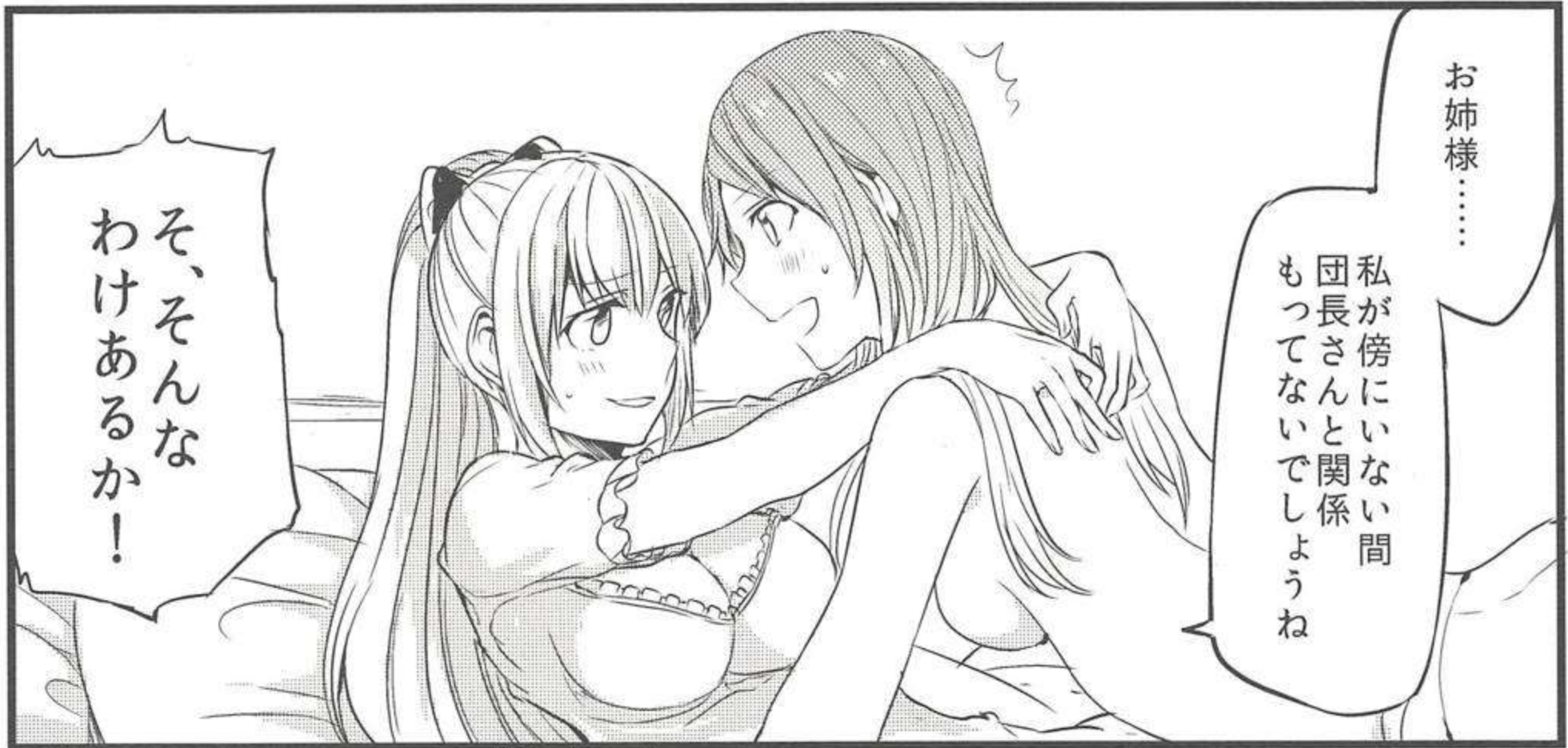
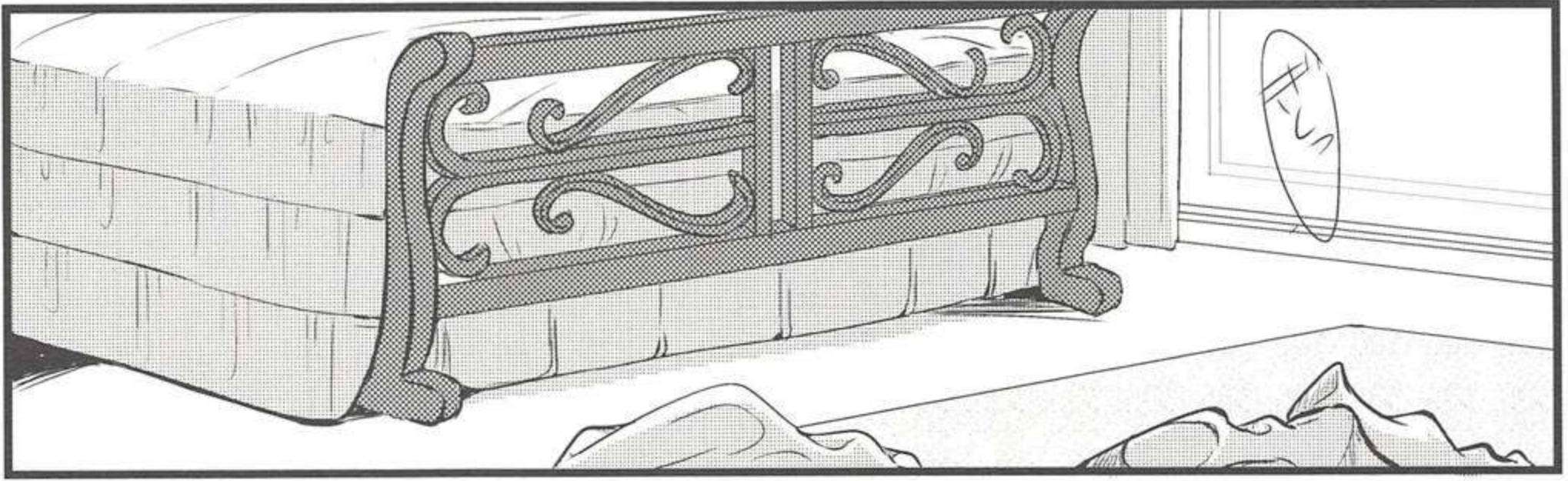
拒絶することも  
前に進む事もできず



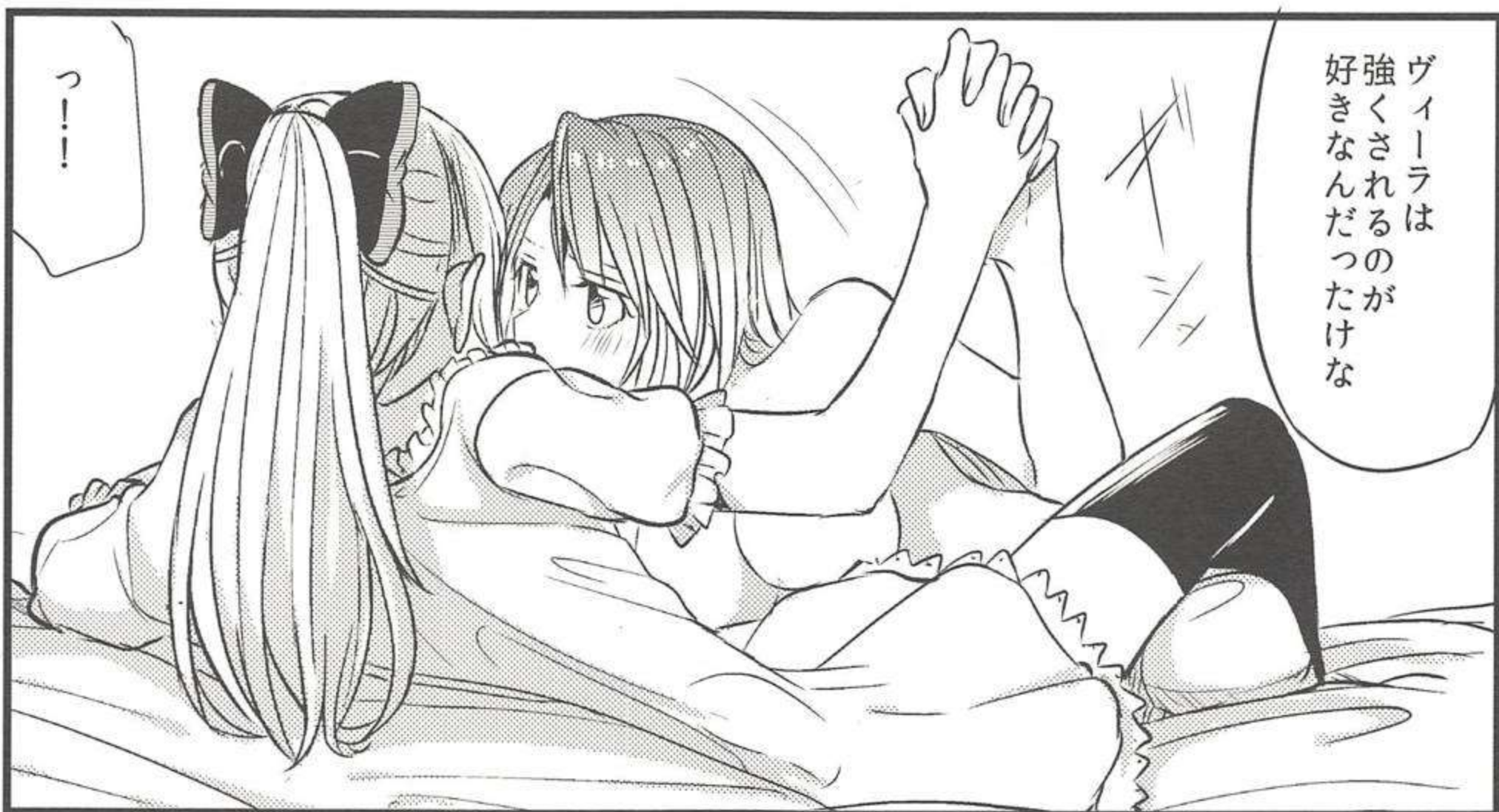
そして

そこにつけこむ私は  
誰より狡いのでしよう

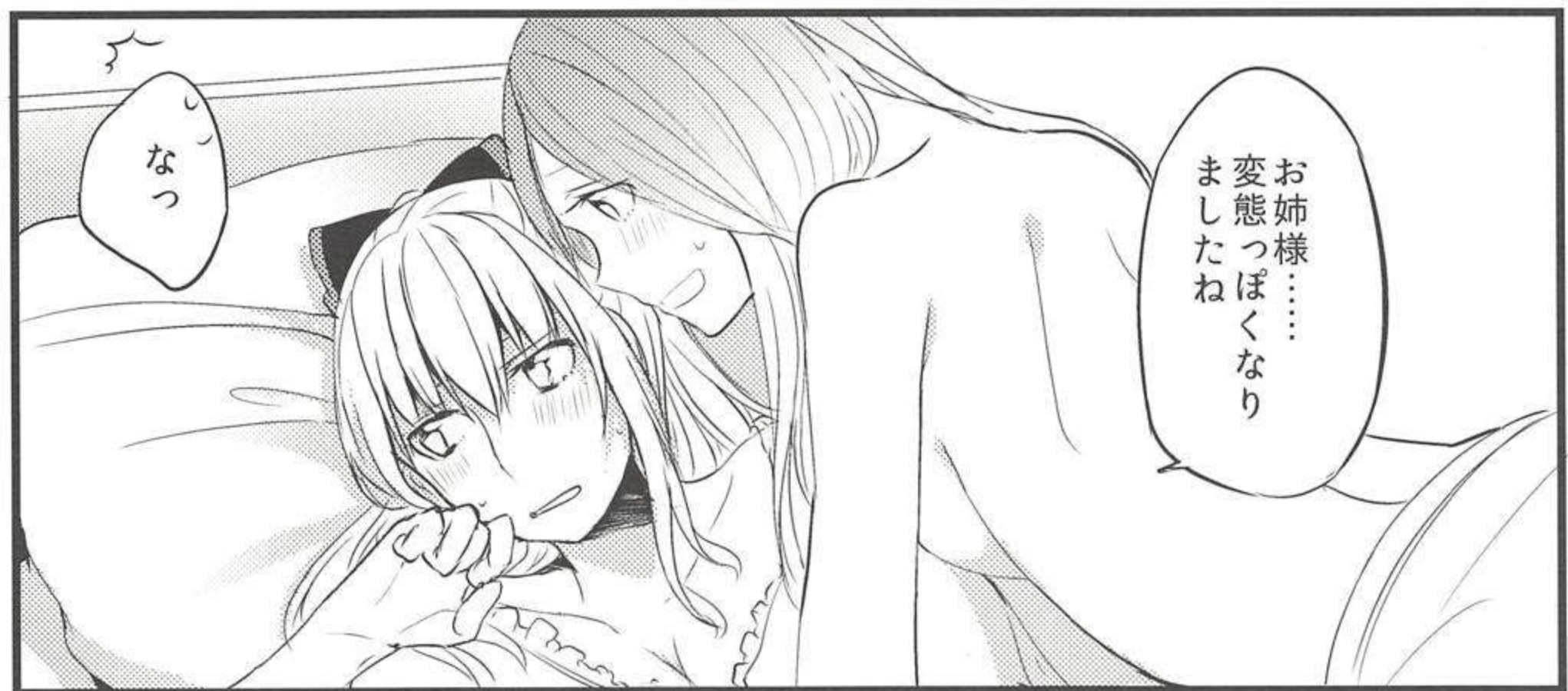
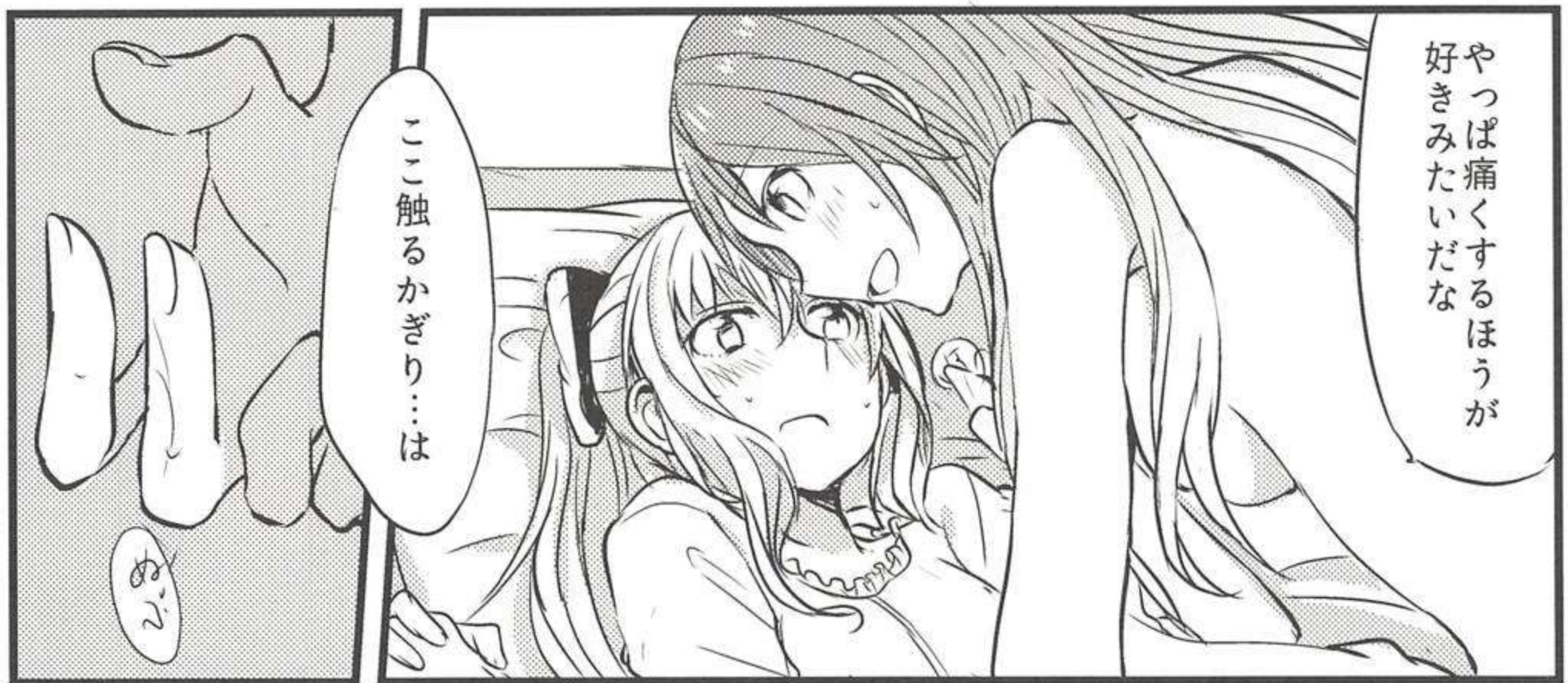
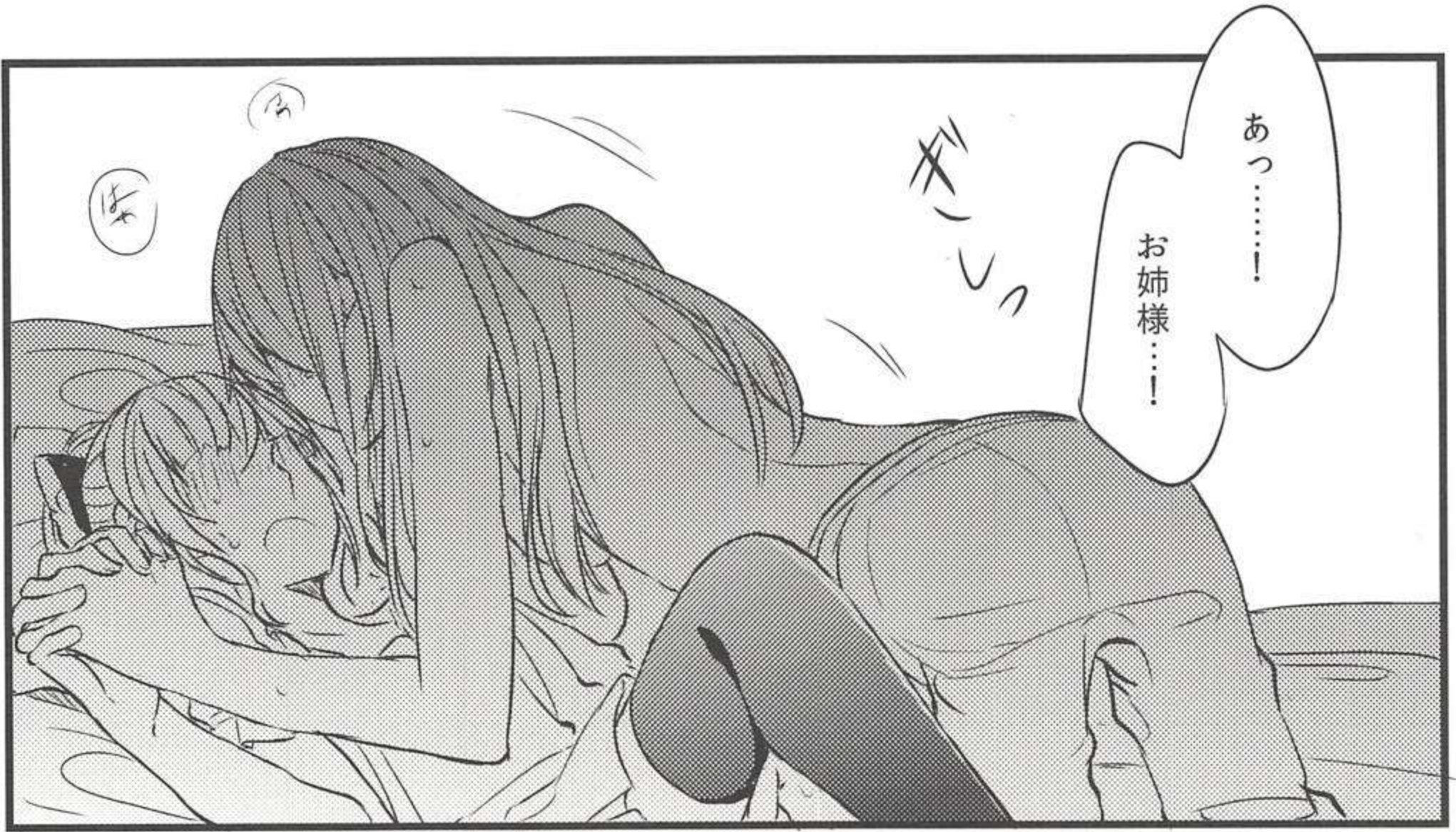








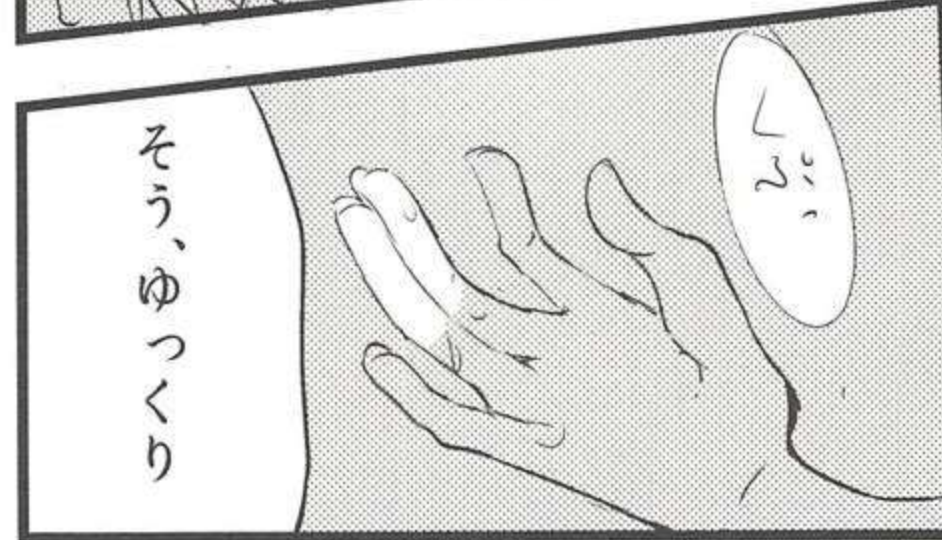








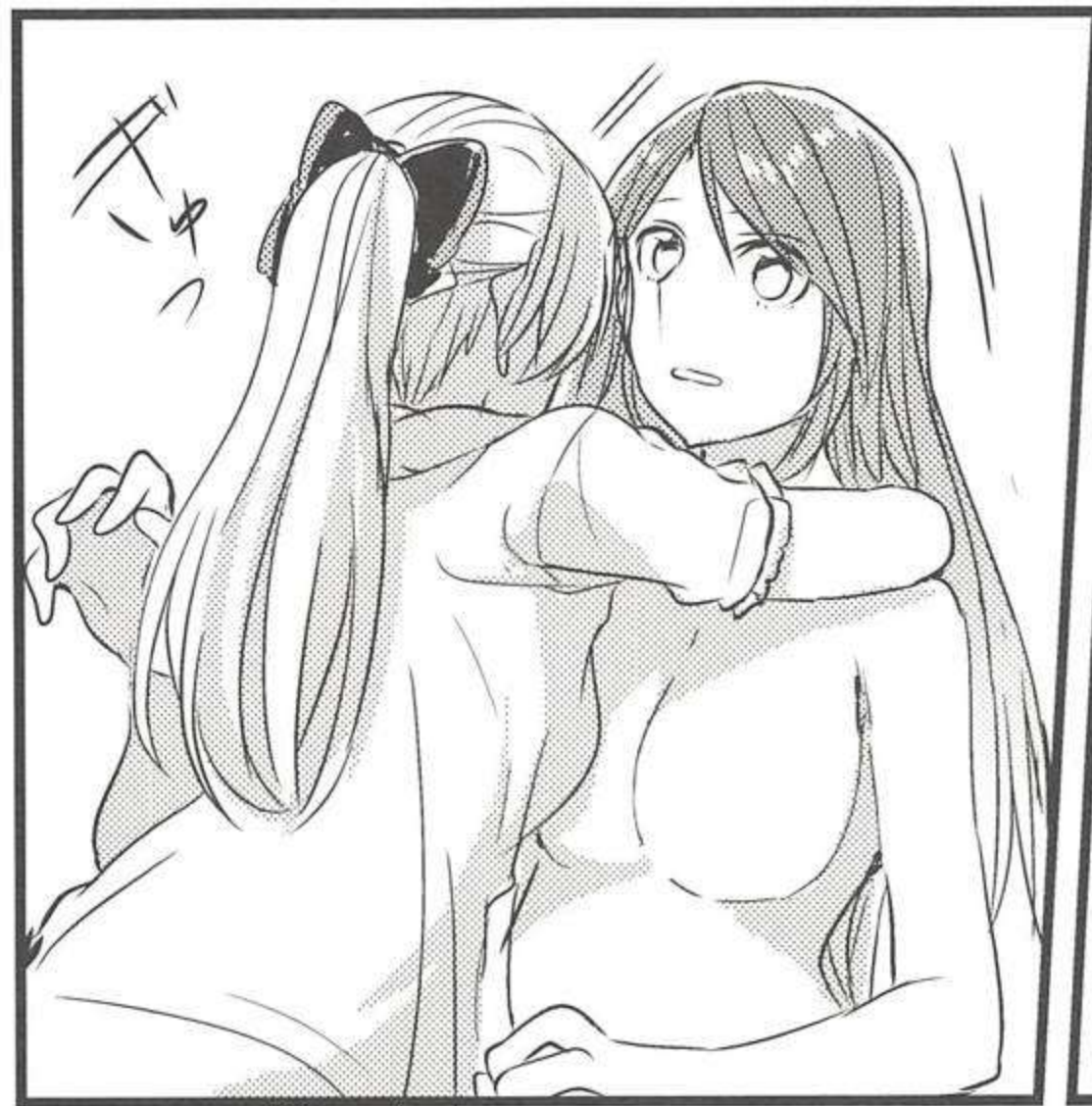














もう二度と

私をおいていかない  
と約束してください

お姉様は  
ずるいです

彼女の事ばかり  
めをむけて

私には：  
あんな風に……  
笑ってくれる事も  
一度もなかったのに

ただ妬ましくて  
ただ羨ましくて

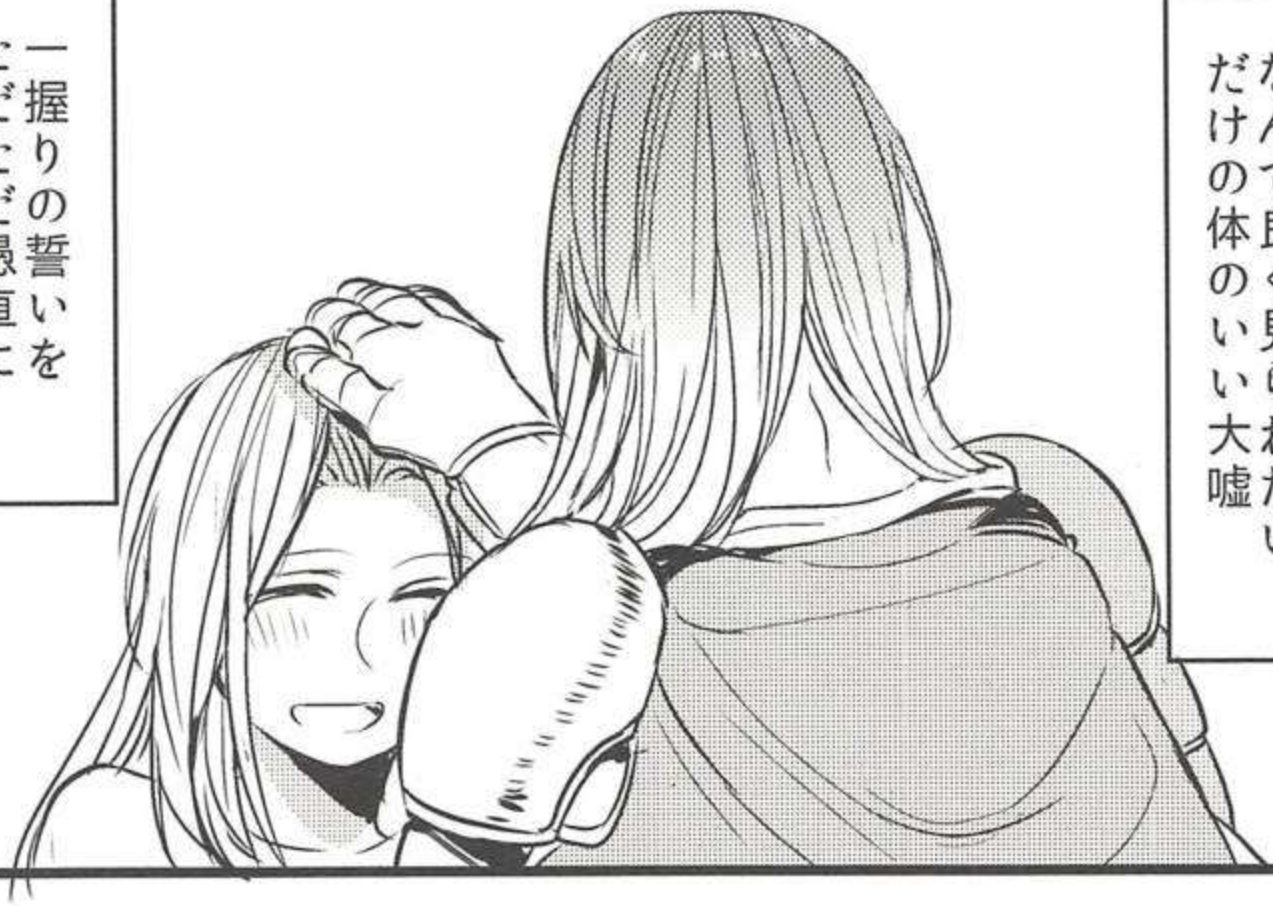
劣等感に  
押しつぶされそうで



「傍にいれるだけでいい」  
なんて良く見られたい  
だけの体のいい大嘘

一握りの誓いを  
ただただ愚直に  
守り通してたのに

お姉様の寵愛を  
一心に浴びていたのは  
彼女だけだなんて  
認めたくなかった



こんなやり方  
じゃなくて  
もっと他の方法で

お姉様と  
繋がりがかったのに



ヴィラー顔を  
あげてくれ



確かにルリアは  
特別だし

団長の事も  
団の皆も全員  
大切な存在だ



それでも  
私が恋したのは



ヴィラーだけだ





お前は私の為に  
全てを犠牲に  
してくれた



今度は私が  
お前に尽くす番だ



この先過酷な旅路に  
なるかもしれないし

こんな事を言う  
資格なんて  
ないかもしれない  
それでも

私と一緒にきて欲しい





発行 畑を耕すだけ/みかん氏

発行日 2015.10.31 ファータグランデ騎空祭

印刷所 トム出版様

Mail mikanhata@outlook.jp

Twitter mikanuji

Pixiv id=9146337

※無断で複製・ネットへのアップロード・二次利用は禁止しております。





Granblue Fantasy  
fanbook #1  
by hatakewotagayasudake